○議長(小林哲雄)

再開いたします。

午後3時15分

○議長(小林哲雄)

引き続き一般質問を行います。

9番、佐々木昇議員、どうぞ。

○9番(佐々木 昇)

皆様こんにちは。9番議員、佐々木昇でございます。先に通告したとおり、一つ の項目について質問させていただきます。

魅力ある公園づくりと維持管理について。

現在、開成町には屋外スポーツの拠点となる水辺公園を初め、都市公園、農村公園、一般公園、ポケットパークを含んだ大小30カ所ほどの公園があり、町の自然環境とともに町の魅力の一つになっております。また、開成町民のみならず、近隣市町村からの利用者も多く見られております。

公園は緑地の保全や景観の向上、子どもの遊び場としての機能のほかに、地域住民のコミュニケーションやレクリエーションの拠点や災害時の避難場所としての機能を有しております。利便性や快適性の高いまちづくりを進めるためにもさらなる公園の整備が必要と考えております。そこで今後の取り組みについてお伺いいたします。

- ①公園は子どもから高齢者まで幅広い年齢層の方が利用しているが、これらの 方々のレクリエーションの場、健康づくりの場としての取り組みや考え方は。
  - ②現在、設置される子どもの遊具について、数、質ともに万全と考えるか。
- ③公園遊具、ベンチ等の老朽化対策及び安全点検強化のための遊具の履歴書は整備されているか。また、点検結果の状況は。
- ④公園の維持管理に関して、雑草や樹木等の植栽の管理やゴミ処理、トイレ清掃 等は万全と考えるか。
- ⑤町には「公園ボランティア制度」が制定されているが、どのような状況なのか。 についてお伺いいたします。
- ○議長 (小林哲雄)

町長。

○町長 (府川裕一)

佐々木議員のご質問にお答えします。 1 番目の魅力ある公園づくりと維持管理について。

公園には、用途や目的等によりさまざまな種類があります。開成町には都市公園 法に基づき、市街地に整備した都市公園、ほ場整備などの農地の基盤整備により整 備された農村公園、土地の開発に伴い開成町開発指導要綱に基づき整備され、町に 帰属された一般公園、小さな空地を利用して整備されたポケットパーク、児童の遊 び場として整備された児童遊園地などがあります。現在、町にある公園は、ご質問のとおり、開成水辺スポーツ公園、都市公園が8カ所、農村公園が10カ所、一般公園が12カ所、ポケットパークが3カ所の合計34カ所であります。それ以外に公園として管理している児童遊園地が7カ所あり、全体では41の公園施設があります。

町では今年度公園整備として、平成16年度に暫定供用している中家村公園の最終整備工事や、平成24年度に1期工事を行った松ノ木河原第1公園の2期工事を 実施しております。また、開成町南部地区土地区画整理事業区域内に5カ所の都市 公園整備を予定しております。

次に、公園は子どもから高齢者まで幅広い年齢層の方が利用しているが、これらの方々のレクリエーションの場、健康づくりの場としての取り組みや考え方についてですが、公園は町民の健康及び福祉の増進に寄与するとともに、町民の憩いの場、レクリエーションの場として、多くの方にご利用をいただいております。また、災害が発生した場合には、地域の避難場所としての利用等、さまざまな機能を持った施設であります。

町が建設を進めている中家村公園、松ノ木河原公園整備では、地域の町民の代表者による検討会を開催し、また、公園整備の計画段階で、地域の町民の皆様の要望、 意見等を公園設計に取り入れ、公園の整備を進めてきます。

今後の公園整備においても、町民の皆さんのご意見、要望をできるだけ取り入れ、 誰しもが親しめる公園整備を進めていきたいと考えております。

次に、現在設置されている子どもの遊具について、数、質とも万全と考えるかについて、現在開成町にある41カ所の公園の中で、遊具を設置している公園は、都市計画公園である駅前公園、屋敷下第1公園、屋敷下第2公園、延沢西河原児童公園、松ノ木河原第1公園と一般公園である道通河原公園、中之名公園、上延沢土手の内公園、開成ガーデンスクエア公園と7カ所の児童遊園地の合計16カ所に、ブランコ、鉄棒、滑り台等の遊具を設置をしております。

公園に設置されている遊具は専門業者、職員、自治会による点検により破損がないか、確認を行っております。遊具の破損等が報告されれば、破損箇所等の補修を行い、遊具が安全に利用できるようにしておりますが、補修しても、遊具の安全性や機能が保てなくなってしまった遊具については、撤去を基本に考えております。現在のところ、町内にある公園に設置している遊具施設は充足していると考えております。

今後、新設する公園整備では、公園設置の目的や、規模等を踏まえて、町民のニーズに応じた公園遊具の設置を進めていきたいと考えております。

次に公園遊具、ベンチ等の老朽化対策及び安全点検強化のための遊具の履歴書は整備されているか。また、点検結果の状況は、についてですが、現在、遊具を設置している16カ所の公園の遊具については、年1回、専門業者による専門的な点検を行っております。そのほかには、月2回、担当職員が行う道路パトロールで、公

園遊具や、公園施設の点検を行っております。また、児童・遊園地の遊具について は、自治会にお願いして、遊具の簡易な点検を実施していただいております。

4月からは町職員で組織するかいせいまちクリーン隊による月1回の公共施設パトロール活動の中でも、遊具や公園施設の点検を行っております。点検結果の報告書は、公園ごとに整理されておりますが、ご質問のありました一つ一つの遊具の履歴書としては整理をされておりません。点検により補修が必要と報告された場合は、担当職員が状況を確認して、簡易な補修はすぐに実施をしております。専門的な補修が必要な場合は、その補修工事の内容により、年度内に実施するか、翌年度に必要な補修工事の予算を確保して、補修工事を実施しており、補修が終わるまでの期間は、遊具等の使用を禁止させていただいております。また、そのほかにも公園利用者、自治会や、公園の除草、清掃等の年間管理を委託している開成町シルバー人材センターから公園施設等の異常等の通報があった場合には、職員が状況を確認し、必要な対応を行っております。

次に、公園の維持管理に関して、雑草や植木等の植栽の管理やごみ処理、トイレ清掃等は万全と考えるかについてですが、開成水辺スポーツ公園は、指定管理者によって施設の管理を実施しております。都市公園、農村公園、一般公園、ポケットパーク等の公園は、除草、植木、樹木の剪定などの植栽管理とごみ処理及びトイレ清掃等の年間を通じた作業は、開成町シルバー人材センターに委託をしております。

そのほかに町内の6自治会で都市公園1カ所と一般公園1カ所と、農村公園5カ 所の公園の除草、剪定、清掃及び一部トイレの清掃等をお願いしております。

また、平成24年度からは、公園ボランティアにより中家村公園、下水道記念公園、中之名公園の3公園の除草や清掃等のボランティア活動をしていただいております。

以上のとおり、町で委託している開成町シルバー人材センターによる公園管理が、 自治会、公園ボランティアの方に実施していただいている植栽の管理や清掃により、 公園の環境は十分に維持されていると考えております。

最後に町には、公園ボランティア制度が制定されているが、どのような状況なの かについて、お答えします。

平成24年3月に制定をし、平成24年度から実施している開成町公園ボランティア制度では、現在一個人と一団体に登録をいただいており、中家村公園、下水道記念公園、中之名公園の3公園で、除草や清掃等のボランティア活動をしていただいております。団体でボランティア活動をしていただいている公園には、活動していただいている団体を明示した看板、いわゆるアダプトサインを設置して、町民の方へボランティア活動のPRをしております。

今後も公園管理でのボランティア活動の活用を推進するため、町のホームページや、お知らせ版で、活動のPRを積極的に行い、新たにボランティア活動をしていただける方を増やしていきたいと考えております。

以上です。

## ○議長(小林哲雄)

9番、佐々木議員。

### ○ 9 番 (佐々木 昇)

それでは、順次再質問をさせていただきます。これから高齢化社会が進んでくる中で、公園のスタイルも変わってくるのではないかと考えております。そんな中でご存じかと思うんですけれども、高齢者向けの健康遊具、器具というものがございます。これからこういったものも必要になってくるのではないかと考えておるんですけれども、今後、ぜひ、こういったものも整備していただきたいと思いますが、町の考えをお聞かせください。

# ○議長(小林哲雄)

街づくり推進課長。

### ○街づくり推進課長(熊澤勝己)

議員の質問にお答えします。現在、開成町で管理している公園の中で、老人向けの遊具というものはありません。ただ、ベンチ等で背伸ばしベンチというような、ストレッチを誘発するようなベンチというもの等設置はしております。今後、そういう要望等ありましたら、設置につきましては検討していきたいと思います。

# ○議長 (小林哲雄)

9番、佐々木議員。

### ○9番(佐々木 昇)

今後、公園づくりしていくときは、これからの少子高齢化社会に対応する公園づくりということも念頭に置いていただいて取り組んでいただきたいと思います。 次の質問に移りたいと思います。

この間、私、公園に行って、公園の利用者の方からちょっと声を聞いてきたんで、 その辺のお話をさせていただきたいと思うんですけれども、松ノ木河原公園、最新 な遊具がついていて、ベンチもひじかけがついていて、あれは背伸ばしなんですか ね。とってもベンチを気に入っておるんですけれども、しかし、利用度の高い利用 者からしてみれば、まだ要望があるみたいなので、少しその辺を紹介させていただ きます。

松ノ木河原公園なんですけれど、幼児を連れて遊びに来ていた方などは、小学生 ぐらいの子が遊びに来ますと、幼児の方たちが小学生の方たちに占領されて遊べな くなってしまう。そうすると、ちょっと遊具の数が少ないんじゃないのかなという ような意見でした。また、松ノ木河原の滑り台ついている遊具、ちょっと小さい子 にとっては、勾配というか、滑り台が急ではないのかなという意見もございました。

また、延沢の土手の内公園で、遊具が撤去されたまま、新しい遊具が整備されていないので、どうなっているのかなという声も聞いてきました。この辺につきましては、先ほど町民の意見、要望を取り入れ、公園整備を進めていくというような答弁がございましたが、利用者の方の意見、要望は多種多様あります。全てを聞き入れるのは難しいかと思うんですけれども、先ほど私が聞いてきた町民の方の意見へ

の対応を含めまして、今後さまざまな意見に対し、どのような対応をしていくのか。 もう少し具体的お聞かせください。

# ○議長(小林哲雄)

街づくり推進課長。

### ○街づくり推進課長(熊澤勝己)

議員の質問にお答えします。遊具の設置につきましては、先ほども町長の答弁にありましたように、松ノ木河原公園につきましては、地元の方、特に利用される方等も含めた中での利用者検討委員会という部分で検討委員会を開催しまして、皆様のご意見を取り入れている中で、現在の遊具の設置を決めております。その中で今、実際皆様が想定された遊びと、また違う状況、設置後にということは、今、議員がおっしゃったとおり、こちらでも把握できなかった状況だというのは正直あります。また、それにつきましては、また今後、なかなか遊具というものが、1基当たりの値段というものが高額になりますので、一度設置して、新たに追加というものがなかなか難しい部分がありますので、今後さらに検討委員会等の中で、今後設置する公園につきましては、そういう想定という部分を加味しながら検討していきたいと思います。

あと土手の内公園につきましては、先ほども町長の答弁がありましたように、点検をして、補修等を実施していますけれども、補修等で安全性が保てない遊具につきましては、基本的には撤去という形をとらせてもらっています。その辺につきましては、地元の自治会等にも、その説明をした中で撤去という形をさせていただいていまして、今後、設置ということは、計画的には考えておりません。

#### ○議長(小林哲雄)

9番、佐々木議員。

#### ○ 9 番 (佐々木 昇)

公園づくりの取り組み、利用者やこんな公園があったら利用するといった地域住民のニーズにあった整備を行うことも大事だと思いますので、できる限り地域の方たちと一緒に町民の方たちが愛着を持てるような公園整備をしていただきたいと思います。

続きまして、遊具の安全対策の関係ですけれども、平成20年8月に、都市公園に関してでございますが、都市公園における遊具の安全確保に関する指針、改訂版が策定されました。このときに導入された遊具、履歴書ですが、開成町ではまだ活用されていないようですが、公園遊具の老朽化対策、安全、点検強化のためにも、指針に基づいた点検記録書とともに、遊具履歴書の整備をしていただきたいと考えておるんですけれども、今後、町の考えをお聞かせください。

#### ○議長 (小林哲雄)

街づくり推進課長。

#### ○街づくり推進課長 (熊澤勝己)

議員のご質問にお答えします。遊具の履歴書、先ほど答弁のとおり、開成町のほ

うではまだ整備という部分はされていません。やはり現状では、点検をした公園の施設の点検報告の取りまとめを各公園に行っています。議員の言われたとおり、国からそういう指針等もありますので、今現在問題になっている公共施設の長寿命化、これは公園も当てはまる中で、そういう計画をつくっていくという部分も、現在、ほかの周辺の自治体でも進んでいますので、そういう部分もあわせながら遊具の履歴書等の作成というものも検討していきたいと思います。

# ○議長(小林哲雄)

9番、佐々木議員。

○9番(佐々木 昇)

この遊具履歴書とともに、私、更新計画書をつくっていただいた遊具の整備をしていただきたいなと思っておるんですけれども、先ほど遊具は撤去したら、その後、補充をされないようなお話をいただいたんですけれども、この更新計画というのは、開成町ではないのでしょうか。一応確認させてください。

○議長(小林哲雄)

街づくり推進課長。

○街づくり推進課長(熊澤勝己)

ご質問にお答えします。現在、開成町でも遊具の新たな更新計画というものは持っておりません。

○議長(小林哲雄)

9番、佐々木議員。

○ 9 番 (佐々木 昇)

公園に設置された遊具について、子どもが成長していく上で、どのような役割や 意義があると考えているのか、お聞きしたいと思います。

あと更新ということが、第五次総合計画の中で書かれていたような気がするんで すけれど、それについてもちょっとお答えをいただきたいと思います。

○議長(小林哲雄)

まちづくり部長。

○まちづくり部長 (芳山 忠)

基本的に遊具というのは、外で遊ぶ年少の幼児の方が、外での遊びになれていく上ではそれは当然必要なものというふうに考えておりますので、必要な、できるだけ可能な限り設置は、そういった目的でつくられた公園に関しては、設置をしていくことは考えていきたいというふうに考えております。

町長答弁にも先ほどございましたように、基本的には古くなった遊具は、安全性が担保できないということもあって、撤去させていただくというのは、これは地元の自治会等との協議の中でも一つの方針として出ているところでございます。

ただ、一方で生活環境、あるいは周辺の環境、そういったものが変わってきて、 本来の児童遊園地等が子どもの遊び場として活用されているといった状況がもしあ るということでありますと、ご指摘のとおり、総合計画の中でも、そういった空間 としての遊具の更新といったものも検討するといった記載もございますので、基本的には撤去ですが、そういったまた別の条件が生じている。あるいはそういった状況になっているということに関しましては、遊具の更新等については検討させていただきたいと考えています。

以上です。

#### ○議長(小林哲雄)

9番、佐々木議員。

### ○9番(佐々木 昇)

子どもたちが遊具を通じて体を動かすことで運動機能が向上し、心身ともに健全に育つ効果があり、遊びを通じて、自主性、創造性、社会性や、遊びの危険性などを身につけていくと考えておりますので、遊具の必要性は高いと考えますので、ぜひ更新計画は立てていっていただきたいと思います。

公園施設には経年劣化等により老朽化が進んでおります。利用者の事故を未然に 防ぐには、適切な維持管理が必要ですので、今後より一層公園の安全確保と維持管 理に努めていただきたいと思います。

あと一つ、公園を見て回らせていただいて、気になったところがあるんですけれど、一つの公園に限ってなんですけれど、西河原公園で、東屋の下にインターロッキングとか、ベンチが整備されているんですけれど、このインターロッキング、木の根っこで押されて随分ぼこぼこになっていて、ベンチも相当割れて危ない状態になっているんですけれど、結構前からこんな状態なんですけれども、この辺について、町はどのような対応を現在考えているのでしょうか、お聞かせください。

### ○議長(小林哲雄)

街づくり推進課長。

### ○街づくり推進課長(熊澤勝己)

議員の質問にお答えします。西河原公園につきましては、現在、東屋が1カ所、その下にインターロッキングというタイル張りのものがあります。その下に休憩施設としまして、当時設置したベンチというものはありませんので、寄附等でいただきました、簡易な置くタイプのベンチが置いてあります。議員が言われるとおり、そのベンチが現在老朽化しているということは把握しておりますし、足元のタイル等がかなり、特に木の近くが盛り上がっているという部分は承知しております。ただ、その部分の中で1点、近くにある水道につきましては、やはりそういう状況で補修工事等を実施した経緯はあります。ベンチにつきましても、何年か前に一度購入をして、設置をした経緯があります。ベンチにつきましても、何年か前に一度購入をして、設置をした経緯があります。ベンチにつきましては、主にゲートボールで使われている方などのご意見を聞きながら、交換等は今後検討していきたいと思います。

#### ○議長(小林哲雄)

9番、佐々木議員。

### ○9番(佐々木 昇)

この辺、インターロッキングあたりだと、多分町が整備されたものだと思いますので、何かあったら、町の責任にもなってきてしまうような気がしますので、早急な対応をお願いしたいと思います。

次の質問に移りたいと思います。作業内容によっては、シルバーさんや、自治会 さんや、ボランティアさん、重複するような作業があるようですけれども、この辺 の調整は十分にできているんでしょうか。

また、今現在、時期も悪いのかもしれませんけれど、私が見てもらった樹木に関して、電線にひっかかりそうな間がございます。風が吹いていると電線に当たっているようにも見えるような場所がございますけれども、この辺の対応について、ちょっとお伺いいたします。

### ○議長(小林哲雄)

街づくり推進課長。

# ○街づくり推進課長(熊澤勝己)

公園の管理、特に樹木に関係する管理につきましてお答えします。公園の管理につきましては、先ほど言いましたシルバー人材センターに年間という部分と、自治会で協定を結んだ管理、あとボランティアの方で行っていただいている管理ということで、その場所、回数等の把握は全部して、なるべく重複しないような形で管理の回数、除草の回数とか、そういうものは決めています。また、町内にあります高木につきましては、場所を決めて、年間に2~3公園の高木の枝の剪定を現在進めております。ですから、一遍にできないという部分がありますので、若干そういうところが見受けられるのかなと思っております。

### ○議長(小林哲雄)

9番、佐々木議員。

#### ○ 9 番 (佐々木 昇)

この辺も電線にちょっとかかっているようなところは、早急な対応をお願いした いと思います。

続きまして、公園ボランティア制度についてお伺いいたします。第五次総合計画で目標値といたしまして、平成30年度までに10団体(人)ということになっておりますが、こういったことは初めが肝心だと思います。始めた内にある程度の形づくりをしていかないと、何かだらだらいってしまうような感じを受けるんで、昨年度から募集を始めてから現在登録されているボランティアさんは、一個人と一団体ということですか、なかなか登録されるボランティアさんが増えていないような感じを私は受けるんですけれども、町としてはどのように受けとめているんでしょうか、お伺いいたします。

# ○議長 (小林哲雄)

街づくり推進課長。

○街づくり推進課長 (熊澤勝己)

公園ボランティアについてお答えします。公園ボランティアにつきましては、24年度からの募集ということで、現在は、先ほど言いました一個人と一団体ということで活動してもらっています。今年度につきまして、この公園ボランティアのほうの募集という部分では、町としてPR等実施していき、ボランティアの登録を増やしていきたいとは思っておりますが、まだ現在、25年度につきましては、新規の募集という部分ではありません。ですから、今後もさらにPR等を実施した中で、公園ボランティアの方の登録等をお願いするという形で考えております。

### ○議長(小林哲雄)

9番、佐々木議員。

○9番(佐々木 昇)

募集に関して、ホームページや、お知らせ版でPRしていくということですが、 定番というか、こういうお知らせなんですけれど、それ以外に何か考えていること があれば、お考えをお聞かせいただきたいんですけど。私たち現在活躍されている ボランティアさんの声も非常に影響力があるのかなというふうに考えております。 こういった方たちの意見を聞きながら募集活動に役立てては考えているんですけれ ど、その辺も含めて町のお考えをお聞かせください。

# ○議長(小林哲雄)

街づくり推進課長。

○街づくり推進課長(熊澤勝己)

議員の質問にお答えします。議員さんの言われたとおり、現在、活動していただいているボランティアの方のご意見は十分に参考にしながら、募集を持つのではなくて、こちらからある団体、町内にある団体等にも声をかけたりということを今後していきたいと思っております。

あともう一点ですけれども、先ほど議員の言われました高木に対して、電線にかかっている高木が見受けられるということで、ちょっと現地を確認しながら、早急に対応はしていきたいと思います。

#### ○議長(小林哲雄)

9番、佐々木議員。

○9番(佐々木 昇)

中家村公園で、企業さんから寄附をいただいていたという防災倉庫を見かけたんですけれども、こういったボランティア活動なんかで、企業さんなんかにも協力していただくという考えはないのでしょうか。また、財政が厳しいという中なので、思い切って、ネーミングライツ制度など検討してみては考えているんですけれど、町の考えをお聞かせください。

### ○議長(小林哲雄)

街づくり推進課長。

○街づくり推進課長(熊澤勝己)

公園の管理につきましては、議員の言われるとおり、やはり公園の管理、今後に

つきまして、そういうネーミングライツ等は検討していきたいとは思います。

あと企業への協力ということに関しましては、一つの制度としまして、開成町で行っていますあじさいの里の里親制度等とそういう形の中で募集等ができればというふうなものも考えていきたいと思っております。

# ○議長(小林哲雄)

9番、佐々木議員。

# ○9番(佐々木 昇)

ぜひよろしくお願いいたします。魅力ある公園は、地域住民が望んでおります。 また、公園については、住民の関心も高く、公園づくりは住民の参加も期待できる ところでもございます。地域の安全が守られるとともに、環境も担保され、住民同 士のコミュニケーションがさらに活発化されるよう、時代に即した公園づくりを進 めていただきたいと思います。

これで私の質問を終わらせていただきます。